

北九州市立美術館 リニューアル・オープンについて

大規模改修工事のため長期休館していた北九州市立美術館が、11月3日（祝）にリニューアル・オープンします。

1. リニューアルの概要

北九州市立美術館は、世界的建築家 磯崎新氏の設計による斬新なデザインにより「丘上の双眼鏡」と慕われ、多くの市民が来館されていました。

しかし、開館（昭和49年）から40年以上経過し、建物や設備の老朽化により、快適な環境による観覧や美術品の適正な管理が困難になってきたため、休館をして、初の大規模改修工事を実施しました。

〔主なリニューアル〕

《外 観》

- ・改修工事により、シルバーグレイと白色の壁が建築当初の輝きを取り戻し、美しい外観が復活。

《観覧環境》

- ・エントランス、展示室等の内装、照明機器、空調機器を改修し、快適な観覧環境の実現。
- ・トイレの内装、照明機器、衛生機器の改修及び移設（新設）を行い、清潔で快適な利用の実現。
- ・バリアフリー対応として、1階（エントランス）から3階（コレクション展示室）までのエレベーターを新設。
- ・正面玄関前エスカレーターを改修。

《作品管理》

- ・空調機器の改修に併せ、外気流入を防ぐ前室を企画展示室入口に設置し、高いレベルでの温湿度管理を実現。
- ・所蔵作品を適正に管理できるよう収蔵庫の内装、空調機器、ラック等を改修。

※別紙「北九州市立美術館リニューアル写真」を参照

※美術館の休館期間：H27年9月～H29年10月

2. マスコミ向け現地説明会

式典に先立ちまして、マスコミ向けに説明会を行います。

日 時：11月2日（木）12時～13時

場 所：美術館エデュケーションルーム

3. リニューアル・オープン記念式典&ターナー展開会式

日 時：11月2日(木) 13時30分～(15分程度)

場 所：美術館エントランスホール

※内覧会

日 時：開会式終了後～14時50分

対象者：式典出席者、マスコミ等

4. リニューアル・オープン記念展覧会

○「英国最大の巨匠 ターナー 風景の詩」

イギリスを代表する風景画家 J.M.W. ターナー(1775-1851)の画業と芸術の全貌、その核心と魅力に迫ります。

会 期：2017年11月3日(金・祝)～2018年2月4日(日)

主 催：ターナー展実行委員会

(北九州市立美術館、毎日新聞社、RKB 毎日放送)

○「ザ・ベスト・コレクション 一丘の上の双眼鏡」

多岐にわたるコレクションより厳選した中から、ドガ、モネ、ルノワール、バスキア、葛飾北斎、草間彌生などの名品約100点を一堂に展示します。

会 期：前期 2017年11月3日(金・祝)～2017年12月28日(木)

後期 2018年1月4日(木)～2018年3月18日(日)

主 催：ザ・ベスト・コレクション展実行委員会

(北九州市立美術館、毎日新聞社、RKB 毎日放送)

※ターナー展入場券で観覧可。

5. リニューアル・オープン記念事業

○記念講演

日 時：11月2日(木) 15時～(1時間程度)

演 題：「風の歌声・光の夢 ーターナー芸術の真髄」(仮題)

場 所：美術館エントランスホール

講演者：高階秀爾先生(東京大学名誉教授、大原美術館館長)

参加者：250名 無料

※10月16日(月)申し込み締め切り(往復はがきで美術館に申し込み)

○アートミュージアム・コンサート

日 時：11月6日(月) 14時～

場 所：美術館エントランスホール

出 演：田部京子ピアノコンサート(2017北九州国際音楽祭プログラム)

参加者：150名 有料4,000円(ターナー展観覧料含む)

※休館日での開催のため、コンサートのお客様のみの入場になります。

<問い合わせ先>

市民文化スポーツ局美術館普及課

(林田、木原 電話：882-7777)

北九州市立美術館リニューアル写真

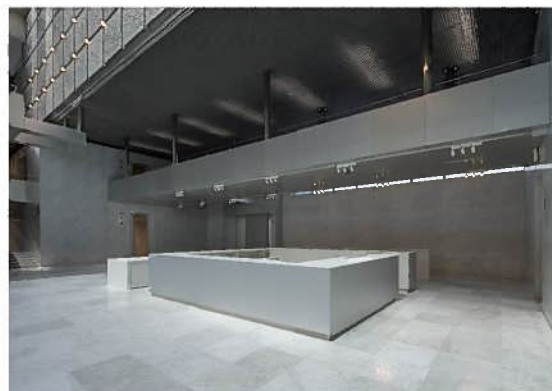
輝きを取り戻した外観



快適な観覧環境



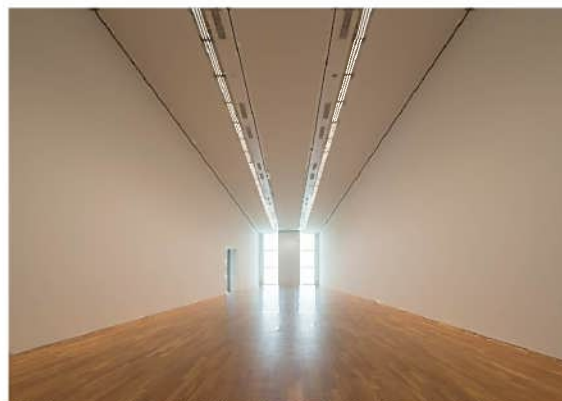
エントランスホール〔改修〕



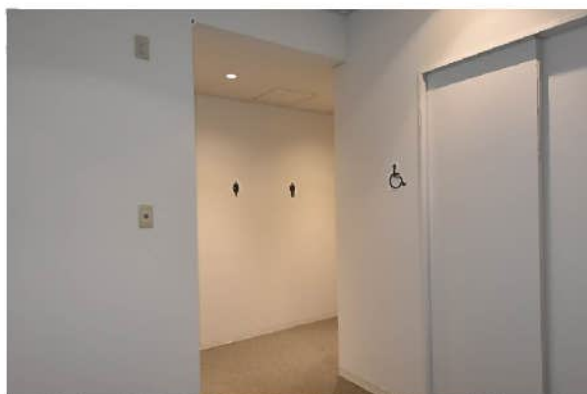
エントランスカウンター〔新設〕



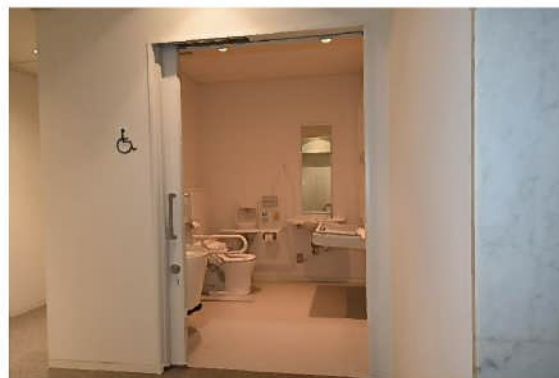
企画展示室〔改修〕



コレクション展示室〔改修〕



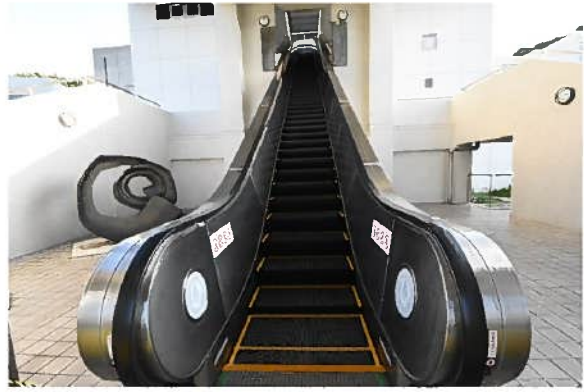
トイレ〔移設（新設）〕



多目的トイレ〔移設（新設）〕



エレベーター〔新設〕



エスカレーター〔改修〕

適正な作品管理



展示室入口の前室〔新設〕



収蔵庫〔改修〕